

正しく知ることが 相手を尊重することに

—性的少数者—

『世の中には「男性」と「女性」しかない。そして、「男性」は男性の身体的特徴を持ち、「男性らしい」行動をし、「女性」は女性に「女性らしい」行動をし、「女性らしい」行動をし、男性に「女性らしい」行動をし、女性に「男性らしい」行動をし、人間を単純に二つのパターンに分け、それだけを認めてそれ以外を排除する考え方は、これに当てはまらない「性的少数者」の方が、人知れず苦しむ背景となってきました。

〈性的少数者〉

自分の性別に違和感を持ち、「この性の性」と「からだの性」（生物学的な性）が一致しないという「性同一性障害」の方もいます。「性的指向（どんな性の人を好きになるのか）」として、異性を愛する人だけでなく、同性愛や両性愛の人もいます。また、先天的に身体上の性別が不明瞭であることは「インターセックス」ともいわれ、こうした人々も性的少数者に含まれ、それぞれの人々が感じている困難や関心は異なります。

〈よくなる理解を〉

最近では、自分自身のことを公表した人が活躍しておられる場面も見られ、ひとくくりにはできない「性的少数者」に対して、少しずつ理解が深まっていると思います。しかし、まだまだ差別や偏見が根強く残っているのも事実です。

社会的に少数者と言われる人たちに對する認識と理解をさらに深め、すべての人々の人権が尊重される社会を築いていきたいものです。

（参考：「性的少数者と人権」財団法人人権教育啓発推進センター発行）

8月23日（土）に行う本町の人権セミナー（第3回）は、前田 良さんの講演「ある家族の物語～性同一性障害のパパの生きる道～」です。たくさん参加して、理解を深めていただきたいと思います。

大山町みんなの人権セミナー 日程

スタンプラリー実施中！

日 時	場 所	内 容
8月23日（土） 10時～	役 場 大山支所	「ある家族の物語～性同一性障害のパパの生きる道～」 講師 前田 良 さん 『ジー・アイ・ディー-KAZOKUの会 代表』
		☆講師の声 僕が性同一性障害者として生きてきた日々、結婚し子どもをもち、毎日の子育てのこと、父親として認められず、戦い続けた4年間、裁判のことなどをお話しします。

※日程、内容などは講師の都合により変更になることがあります。

【その他】

- ①小学校入学までを対象に託児を設置します。希望される場合は、開催日の4日前までにお子さんのお名前・年齢を添えて人権推進課に申し込んでください。
- ②手話通訳を希望される場合は、開催日の14日前までに人権推進課に申し込んでください。

③この講座は、とっとり県民カレッジの連携講座です

申込み先 大山町人権推進課（人権交流センター内）
☎（0859）54-2286
FAX（0859）54-2413

大山町、大山町教育委員会、
大山町人権・同和教育推進協議会